

熊楠ワークス

/ C / O / N / T / E / N / T / S /

特集 南方熊楠邸

 vol
 18

11月23日、特別公開へ 1面

熊楠ゆかりの地を訪ねる/

南方熊楠邸(田辺市中屋敷町) 2~4面

ひき岩群の生きものたち(6)

続 熊楠からの贈り物 5面

第3回南方熊楠ゼミナール 6面

宝の箱

『山の神とおこせ姫』を、たたみ1畳大のジャンボ紙芝居で上演したのは、もう何年前だっただろうか。テパートが新装した、そのイベントの一つとして演じさせてもらったのであるが、その頃はわたし共も未熟で、演じるための工夫が今ならもっと出せたかも知れないと反省しているけれど、それでも午前の部を見た子どもたちが午後も居残って2度も同じ紙芝居を見てくれたのは、それだけお話自体が魅力的であったのだらうと思っている。

南方熊楠の「宝の箱」である著作集には、汲めども尽きないワクワクするお話がいっぱい詰まっています。いまだに絵本や紙芝居にして子ども共々味わうことができるのは、われわれにとってこのうえない幸せだと感謝している。

かなわぬことだけれど、もしお会いすることができるならば、もっともっと直にお話を聞かせていただきたいと思っています。いくらでも箱から出てきそうだから…。


 絵・エッセイ/
 松下千恵(わかやま絵本の会代表)
 絵は絵本「南方熊楠」から